

# 救急科

患者数実績		令和4年度
のべ入院患者数	年間	347 (うち集中治療室入室172)
	1日平均	0.97
外来患者数	年間	5,383
	1日平均	14.75
救急車 (うち3次救急)		2768 (667)
	Walk in	2615
入院加療を行った疾患 (重複あり)		
心肺停止蘇生後		27
呼吸不全		56
うち重症 Covid-19		12
ショック		71
うち敗血症		51
外傷		105
うち交通外傷		38
中毒		35
治療 (重複あり)		
人工呼吸管理		76
うち腹臥位療法		17
ECMO		9
人工透析		42
気管切開		18

令和4年度は専従医5名による救急科新体制の初年度でしたが、多くの救急外来患者と集中治療患者の診療に当たることができて、充実したスタートを切ることができました。救急外来では総数の半分を超える救急患者の診療を行い、各専門医の負担軽減に貢献しました。また重症呼吸不全に対する腹臥位療法やECMOなど、救急外来や集中治療室のスタッフの助力により新体制でも導入することができました。今後も救急患者診療、重症患者を通して十勝の住民と当院に貢献していく所存です。

(文責/救急科 主任部長 加藤 航平)